

信州ライフを謳歌する家



長年の東京暮らしを経て、信州に居を構えたU様は、移住していちばんの変化を「何かを我慢するストレスがなくなったこと」と話されます。県外で暮らしたからこそ分かる、信州ライフの魅力とは。

コッパくんのお宅訪問

Coppa's Home Visit

No.86



北佐久郡御代田町 U様ご家族/
ご夫婦と息子さんの3人住まい
竣工/H29年3月 営業/柳澤悠子
敷地面積/203.95坪 | C/藤澤知広
延床面積/50.66坪 施工/林 大輔



東京から信州への移住を決めたいきさつを教えてください。

ご主人 私は長野県出身で東京で就職しましたが、東京の住まいはマンションでも戸建てでも30坪にも満たない。いつかは信州へ戻ってゆったり暮らしたいと思っていました。特に子どもが生まれて、就学までには環境の良い場所に引っ越したいという希望から、時期を決めて計画しました。

奥様 私は県外出身ですが、子どもがのびのびできることがいちばんだと考えていたので、移住することへの抵抗はありませんでした。信州は寒いのだろうとは思いましたが、工房信州の家の性能の高さを知って暖かさは確保できる家だと思いましたし、土地も利便と環境のバランスの良い場所に巡り合えたので、不安はなかったです。



工房信州の家との出会いは？

ご主人 住宅雑誌が好きでよく見ていました。田舎暮らしの本やチルチンびと、なかでもKURAに載っていた安曇野のお宅をよく覚えています。同じ移住のご夫婦の家で、信州の自然を楽しむ暮らしぶりがとても素敵でした。まずは私一人で長野南展示場へ行ったのですが、空気感がとても清々しいのが印象的。他にも木の家をいくつか見学しましたが、呼吸して体に入る空気の質がこんなに違うものかと驚きました。

奥様 そのあと主人が厳選した数社と一緒に見学に行きましたが、広々と開放的な空間づくり、おしゃれて洗練されたインテリア、機械に頼らないエアバス工法と、バランスのとれた工房信州の家に即決でした。悩まなかったです。



信州に引っ越して、暮らしに変化はありますか？

ご夫婦 いちばんの違いは、何かを我慢するストレスがなくなったことです。東京の家では子どもが騒ぐとご近所から苦情があり、周りを気にして「めいわくだからやめて」と子どもを制することが多かったのです。今の家では存分に走り回って大きな声も出せるし、外遊びをしてもさほど危険もない。親も子どもも我慢しなくて良い、というのは大きな変化です。のびのびとありのまま過ごせる環境の豊かさを実感しています。

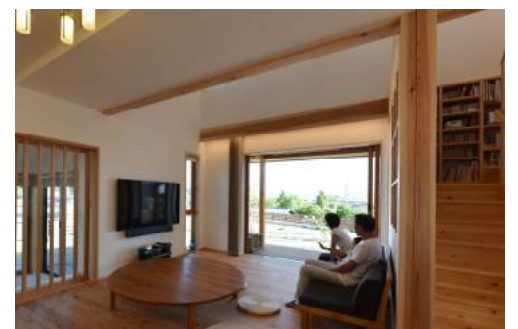


開放的な吹抜け。腰壁に埋め込んだ四角い3つのスタンドグラスは、信州の山と四季をテーマにご家族3人で手作り。

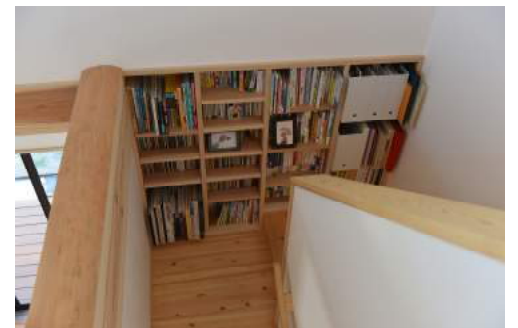


担当 柳澤悠子

久々にお会いした奥様がはつらつとして、お子さんと遊ぶ姿は以前の小奇麗な印象から、良い意味でイメージが変わりました。今はDIYで薪小屋制作中だそうです！



フルオープンサッシの向こうにはプライベートなウッドデッキ。その先には八ヶ岳を望めるそう！



本好きなご家族のために、階段踊り場や二階共有スペースなど各所に造りつけの本棚を設けた。



スリット建具を開け放せばリビングと広々つながる土間サロン。ご主人は毎朝ここで新聞を読むのが日課だそうです。

Focus on the Owner!!

温泉好きなU様ご家族。板張りの風情ある浴室に浸かると、窓から浅間山が望める。休日には近くにいっつもある温泉に出かけるのも楽しみで、息子さんは地元の女性陣とすぐに打ち解けて仲良くなってしまおうのだとか！

